

創立 25 周年記念 白駒荘集中山行

計画は赤岳から縦走コース ～悪天候のため変更

2025 年 9 月 12 日～15 日

<参加メンバー> 2 人 (女性 2 人)

<天候> 1 日目：雨、 2～3 日目：暴風雨、 4 日目：曇りのち晴れ

<コースタイム>

1 日目

10:30 美濃戸口 → 赤岳山荘 → 北沢コース →
14:30 赤岳鉱泉 (泊) 距離 7.2km 登り 736m

2 日目

6:20 赤岳鉱泉 → 赤岩の頭 →
8:20 硫黄岳 → 夏沢峠 (山びこ荘) →
10:30 オーレン小屋 (泊) 距離 5.1km 登り 609m

3 日目

8:40 オーレン小屋 → 箕冠山 → 根石岳山荘 →
12:25 オーレン小屋 → 桜平 → (タクシー) →
16:30 白駒荘 (泊) 距離 6.6km 登り 311m

4 日目

7:40 白駒荘 → 白駒ニュー分岐 →
9:40 白駒荘 → 麦草ヒュッテ (バス始発)

<山行の概要>

赤岳から、横岳、硫黄岳、天狗岳を経由して白駒荘までの縦走を計画していましたが、予想外の悪天候が続き、2 日目以降は大きくコース変更しての山行となりました。

宿泊した赤岳鉱泉やオーレン小屋は wifi があり、天気予報を確認するも、山行を継続するか変更するか下山するかの判断の難しさ、想像以上の爆風を経験しました。

<1 日目> 計画通りに美濃戸口から赤岳鉱泉まで歩きました。小雨でしたが、ごうごうと流れる川の音を聞きながら、しっかりと緑が鮮やかな美しい森を楽しく歩きました。

<2 日目> 赤岳を中止し、硫黄岳経由でオーレン小屋へ。登山道は樹林帯で風雨の影響はなかったのですが、赤岩の頭付近からは強風が吹きはじめ、山頂は真っ白で暴風。下山途中の夏沢峠山びこ荘でいただいたココアは、本当に生き返る思いでした。

<3 日目> 天狗岳を経て白駒池に向かう計画でしたが、天候は悪化するばかり。オーレン小屋で待機していたところ、幸いにも別ルートで山行中のメンバーから連絡が！箕冠山に登頂後、爆風の根石岳山荘で合流でき、とてもとても心強かったです。相談の結果、天狗岳は無理と判断、引き返して下山後タクシーで白駒池まで行きました。

<4 日目> にゅうの森で存分に苔に癒されました。帰途に着くころ、3 日ぶりにお日さま顔を出しました。いろいろありましたが無事終了、各種グルメは堪能できました！ (CT)



1. 1 日目) 茅野駅からタクシーで美濃戸口へ



2. 美濃戸方面に向けて出発です



3. 赤岳山荘で山菜そばをいただきました



4. 北沢と南沢の分岐、今回は北沢コースです



5. 小雨の中、静かな森を進みます



6. 川の水量は多く、流れがはやいです



7. 赤岳鉱泉に到着



8. 霧が晴れて、大同心と横岳が見えた！



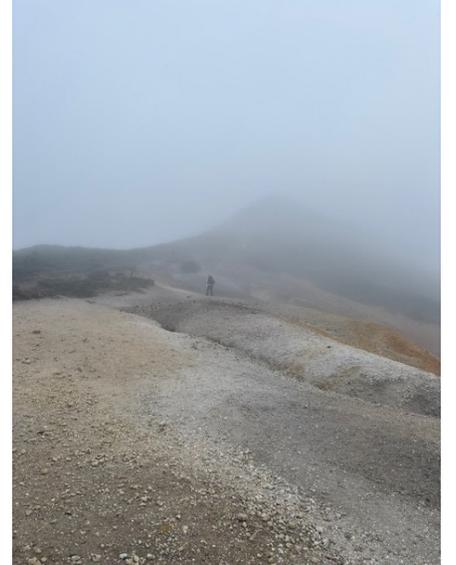
9. 赤岳鉱泉名物、夕食はステーキです！



10. 2日目) コース変更して硫黄岳に出発



11. 樹林帯を抜けると真っ白な世界



12. 山頂もまったく見えません…



13. 山頂直下は岩の層



14. 硫黄岳山頂 暴風びゅんびゅんです



15. 下山中に一瞬だけ爆裂火口が！！



16. オーレン小屋に到着



17. ポルシチセット、いただきました！美味～



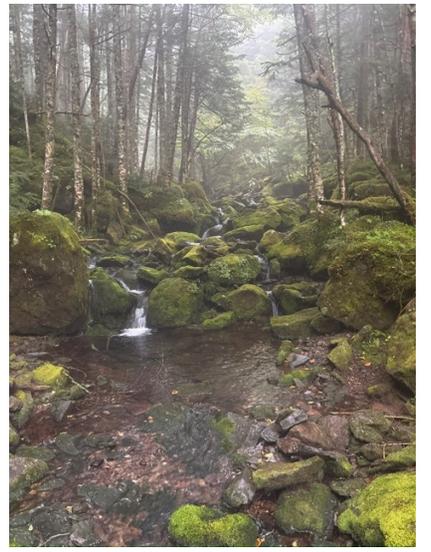
18. 夕食は桜鍋 (すき焼き)



19. 3日目) 箕冠山までの森は平和でした



20. 嵐の根石岳山荘から無事帰還



21. 桜平登山口へ下山中 しっとり幻想的



22. 土砂崩れ現場 登山道も埋まってる



23. タクシーで桜平から白駒の池へ



24. ようやく白駒荘に無事到着



25. 4日目) 朝の白駒池 今日は晴れるか?



26. にゅう方面へお散歩に



27. 白駒湿原 久しぶりに景色が見えました



28. 苔に癒されて



29. さらに苔に癒されて



30. まだまだ苔に癒される～



3 1. にゅうの森 白駒池周りはたくさんの苔の森



3 2. 3日ぶりの青空！こんなに青かったっけ？



3 3. にゅう山頂への急登手前で折り返し



3 4. 帰路はバス始発の麦草ヒュッテへ



3 5. 苔観察ツアーも開催されています



3 6. グルメのしめはプリンとこけももジュース



ここからタクシーで白駒の池へ

引き返し

2日目泊

美濃戸口 (ここからスタート)

1日目泊

